



# 勝連で〜びる



写真：院外ドライブ in 糸満南浜公園（関連記事 P5）

広報誌  
No.62  
2023年  
秋号

令和5年9月29日発行

## 目次

- ・副院長就任のご挨拶 ..... 2
- ・認知症サポーター養成講座 ..... 3
- ・OT 院外ドライブ ..... 5
- ・スタプラ特別編 ..... 6

# 「愛される勝連病院」を目指して



## 副院長就任挨拶



副院長

座波 純子

令和5年4月1日副院長を拝命いたしました座波純子と申します。

これまで副院長として陰になり日向になり病院を支え、多大なる御尽力を賜りました盛島明浩先生に敬意を表し、心より感謝いたします。またこの3年余のコロナ禍を職員の皆様のご協力とご尽力により、乗り越えてこれた事に心より感謝申し上げます。

日と同じくして勝連病院は45周年を迎えました。創設者の勝連昭夫先生は「戦後も永らく、座敷牢で人間として扱われないような精神疾患の患者さん達は

多く、家族も辛かった。どんな人でもお日様のもとで、人間らしく安心して生きられる場所を提供したいと思い、この病院を建てました。」と二十数年前就職して間もない私に話して下さり、感銘を受けた事を覚えています。

松原理事長先生が思いを引き継がれ、「地域から必要とされる高齢者の神経、精神医療」の理念のもと、支えて下さる皆様のお陰でここまで発展してきました。「勝連病院で治療を受けたい」という嬉しいお声も多く頂くようになりました。

医療はサービス業のひとつですが、その中に「安心の提供」があるとします。患者様やご家族にとっては質のよい医療、よりよい環境の提供にあたるでしょう。患者様を自分の家族のように思い対応し、職員としてプロの誇りを持ち、自己研鑽を重ねて下さる事が安心の提供に

繋がっている事は間違いありません。そして、その皆さんにも安心して働いて頂きたいと願っています。自分達で創り出せる安心があると思えばお互いを思いやる気持ちではないでしょうか。職員が「あっ、それ自分がやりますよ。」と自然に言葉が出て体が動く姿をみかけ、思わず「じーん」とする事がよくあります。マニュアルを越えて1歩を踏み出す、それは人の気持ち、考え、今必要なのは何かを読み、エネルギー、智慧あるいは言葉を惜しまず行動に移すことであり、その1歩が思いやりとなり信頼となり安心を生み出してゆくのではないのでしょうか。

甚だ未熟ではございますが「愛される勝連病院」を目指して、1歩ずつ歩みを進めて参ります。どうぞよろしく願います。

副院長 座波 純子

# 沖縄銀行糸満支店 認知症サポーター養成講座



去る6月27日及び6月28日に沖縄銀行糸満支店、13名の行員の皆様を対象に、糸満市地域包括支援センターと当院が連携した「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

講座の主な内容は、認知症の症状及び具体的な対応方法についてです。

聴講者の皆様から、「認知症の方に対する接し方を勉強することが出来てよかった。また認知症の方だけでなく年配のお客様も多いので、お客様を驚かせないように視界に入るところから声掛けをしたり、目線を合わせて話すようにしようと思いました」「私の祖母も認知症でした。家族で



サポートしていましたが困ったことも多々あり大変でした。あの時に知っていれば、もっと気持ちが悪くサポーター出来たのではないかと思いました。沢山の方に、もっと理解してほしいと思いました」等、有難い感想を頂きました。

今後も、「**認知症になっても安心して暮らせるまちづくり**」を目指し、企業、地域、学校にて開催していきたいと思っています。



# 部署紹介

～訪問看護室編～

今回は訪問看護室へお邪魔してお話を伺いました!!

## ●当院の精神科訪問看護はこのような事をしています

統合失調症・うつ病・てんかんなどを抱えている方のご自宅に定期的に伺います。認知症を併発している方が多いのが、当院の特徴です。

対象は**当院の外来通院をしている方**で退院後の方、入退院を繰り返している方、相談相手が欲しい方などです。

訪問することで、

①**変化にいち早く気づき再入院を防ぐ**

②**再入院時に入院までの流れがスムーズになる** という役割もあります。

また、退院時のサポートとして、退院前に精神障害者施設や作業所・自宅を訪問し退院後の生活を一緒に考えていくことも大切な役割です。

## ●対象者

当院の外来を通院されている方で、医師が必要と認められた方

## ●スタッフの配置

- ・看護師 3名
- ・精神保健福祉士 1名
- 合計 4名

## ●内容

- ・症状の観察  
(血圧測定などバイタルサインチェック)
- ・食事・排泄・睡眠等、日常生活の把握
- ・服用状況の把握・援助
- ・対人関係の支援
- ・家族や近隣、関係機関との調整
- ・社会支援活用のための支援
- ・金銭管理の援助
- ・その他、主治医の指示による医療処置や福祉支援

## ●この仕事のやりがい

訪問看護はその人の生き方・価値観を理解するところから関係づくりが始まります。

地域で生活するなかで困っていること、不安な気持ちに寄り添うことで自立した生活をする手助けをしています。

大変なこともあります。話すことで予期不安が解消したり、トラブルと一緒に解決することで信頼関係が深まる面白さがあります。

いろいろな人と出会えるのもこの仕事の醍醐味ですね。



## 連絡先

外来看護師、相談室又は、診察の際、直接主治医へご相談ください。

**医療法人 南嶺会 勝連病院 ☎098-997-3104 (代表)**

久しぶりに



# 院外ドライブに行ってきました!

6月6日～9日の4日間、糸満市にある南浜公園に、**5年ぶり**にドライブへ出かけました。4日間とも天候に恵まれ、きれいな海を見ながら過ごす時間は、**患者様の表情も生き生き**とし、笑顔も多くみられました。

いつもは無口な患者様も「昔、海人だった」と話しており、海人だった頃の話をし、昔話に花を咲かせていました。

病棟では見られない一面をみられ、いい時間を過ごせた4日間でした。



この出入口から見える景色

海を見ながら、何を考えているのかな?



東屋で、かき氷を食べて休憩しました。



## スタッフのプライベート

# 覗いちゃいました!

第20回 特別編 相談室 平良明日香 編

・コロナ禍だからのハプニング!!

## ～出産秘話～

2022年8月。県内でコロナ感染者が増加しているさなか臨月を迎えていた私。

感染したら大変だと思い、子どもの保育園の送迎や買い物も夫や親に頼みながら自宅に引きこもっていました。それなのに、検診日の前日に**まさかの発熱!!**

抗原検査で陰性で翌日には熱も下がっていたので、意気揚々と検診に出かけました。すると、受診前の念の為にPCR検査で**コロナ陽性!!**「平良さん。。申し訳ないけどうちでは出産できないから、コロナ対応の病院を探そうね」と言われ、中部にある病院で出産する事になりました。(私は南部在住)

同居家族も陽性かもしれないという事で、慌てて保育園と学童に迎えに行き、出産予定日が近いので診察が必要と中部の病院までバタバタと出かけました。

まだ陣痛もきておらず、子宮口も開いていないという事で、とりあえず一度家に帰る事に。「子ども達もコロナ罹っちゃってるだろうな～。お腹の

子は大丈夫かな・・・」と思いながら横になっていると、急に**耐え難い腹痛が!**「あれ?この痛みって・・・」と思い横になり続けていると、しばらくしてまた痛みが。「もしかして・・・」と思い痛みの間隔を計ってみると、4分間隔で痛みが!!! 3回目の痛みに**「これ陣痛だ!!!!」**と慌てて病院に電話。南部から中部にある病院までは高速をとばしても30分は絶対にかかります。「救急車を呼んだ方がいいのかな。でもコロナだしな・・・」と一瞬考え、考えるより向かおう!と夫に運転してもらいながら病院に向かいました。

高速の途中で陣痛が2分間隔になり、「**まだ生まれちゃダメ——!我慢——!!息むな——!!!**」と、自分で自分に叱咤激励(笑) **いつもと違う母親の様子に子ども達も半泣き**。高速を降りて病院の入口に着いた頃には1分間隔の陣痛に!玄関で誘導しようとしている警備員に**「もう生まれます!!」**と車から叫んで車が停止すると、最後の痛みが・・・「これはやばいかも」と思った瞬間、ズルッと生まれてきた事を感じました。駆け付けた看護師さんに**「多分生まれました」**と告げ、車椅子にさせられダッシュで分娩台まで運んでもらい、股に挟まれていた赤ちゃんを取り上げてもらいました。

陣痛が始まって1時間でのスピード出産。しかもほぼほぼ車の中での出産。仰天ニュースに投稿できるんじゃないかと思う出産になりました(笑)

そんなハプニングに見舞われた娘も**8月で無事に1歳☆**妹好きのお兄ちゃん達に可愛がられ元気に育っています♪





行事食

土用の丑の日メニュー



患者様が心待ちにしている「土用丑の日」と言えば…  
今年も無事に提供できました♪

みなさん、ご満足いただけただしょうか^^

「土用丑の日」は諸説ありますが、うなぎは**生命力が強く**、その強さをあやかるという意味もあるようです。また、「土用丑の日」に食べるとよいものは、うなぎの他にも、「**う**」が付く食べ物だと良いそうです！  
沖縄の暑さはしばらく続きます☔

栄養をつけて乗り切りましょう♪



食中毒予防の三原則

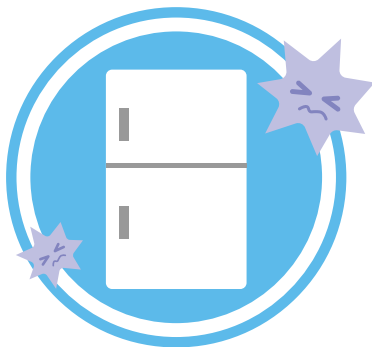
つけない



清潔・消毒

- 手洗いは食中毒予防の第1歩です。しっかり洗いましょう。
- 調理器具は清潔にし、消毒・保管もしっかりと。
- 食材は肉、生もの等、分けて保管しましょう。

増やさない



迅速・冷却

- 調理済の食品は、早めにいただきましょう。
- 温度管理を適切に保ちましょう。(冷蔵庫 10℃以下、冷凍庫 -15℃以下。)
- 冷蔵庫の詰めすぎには注意しましょう。

やっつける



加熱

- 中心部までしっかりと火を通しましょう。中心温度は75℃で1分以上。(ノロウイルス対策は85～90℃で90秒以上。)
- 温め直しも注意しましょう。電子レンジでの加熱はムラのないように！

# 勝連病院案内マップ



場所(バス停付近)	1便	2便	3便
①勝連病院発	08:30	11:00	14:10
②摩文仁	08:36	11:06	14:16
③糸満清明病院前	08:38	11:08	14:18
④大度	08:39	11:09	14:19
⑤米須	08:40	11:10	14:20
⑥伊原	08:42	11:12	14:22
⑦山城入口	08:43	11:13	14:23
⑧波平入口	08:44	11:14	14:24
⑨喜屋武	08:48	11:18	14:28
⑩名城	08:52	11:22	14:32
⑪南部病院前	08:53	11:23	14:34
⑫双子橋	08:58	11:28	14:38
⑬糸満オータリー	09:00	11:30	14:40
⑭照屋	09:02	11:32	14:42
⑮高嶺入口	09:04	11:34	14:44
⑯賀数	09:08	11:38	14:48
⑰当銘	09:10	11:40	14:50
⑱志多伯	09:11	11:41	14:51
⑲東風平	09:17	11:47	15:10
⑳高良	09:21	11:51	15:15
Ⓐ勝連病院着	09:27	11:57	15:20



※平日のみの運行です。  
 (土・日・祝祭日は運行ありません)

## 交通機関

当院より無料送迎車が運行されております。無料送迎車運行ルート上で途中乗車される方は道幅が広く安全な場所で手をあげてお知らせください。ルート上の主要地点を通過するおおよその時間は右上の通りです。

### 診療科目

◎精神科 ◎心療内科 ◎内科  
 ◎リハビリテーション科  
 ※「認知症・物忘れ外来」も行ってます。

### 診療時間

[外 来] 月曜日～金曜日  
 午前9時30分～午後5時  
 [休診日] 土曜日・日曜日・祝祭日

### 相談窓口

医療福祉相談室  
 月～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

## 南嶺子プレゼンツ ~今月の黄金言葉~

イチャリ チョーチー  
 “行逢ば 兄弟、  
 ヌー フダ  
 何 隔ていぬ あが”



『行き逢えば兄弟、何の隔てがあるか。』見ず知らずの人であっても、縁あって親しくなれば、お互い兄弟のようなものである。そこには何の隔てもないという意。社会というのは助けあって成り立つものである。だから、出会いがあったら、その人を自分の兄弟のように思って大切につきあいなさいという教え。

**編集後記**  
 あっという間に9月。もう秋ですな〜！  
 8月は久しぶりに直撃した台風で、娘のタンカーユーエーが奪われてしまいました(涙)直撃しても停電はしないうと高を括っていたら、見事に停電。咄嗟にロウソクを探しても見つからず、娘の為に用意していたパースター用のロウソクに火を灯して難を逃れました(笑)  
 やっぱ、日頃から防災を意識して準備しておく事が大事ですな〜☆  
 気持ちを入れ替えて、延期しているタンカーユーエーの為にロウソクを買いなおします(笑)  
 平良

### ●募集の投書方法

ご意見、ご感想、相談員への質問などお待ちしております。  
 (1) 広報誌に関するご意見、ご感想  
 いつも「勝連で〜びる」をご愛読頂き、ありがとうございます。  
 下記の方法にて気軽に投書してください。

- 投書方法**
- ① 当院のご意見箱に投書
  - ② 当院のメールアドレスに送信 (アドレスは下記を参照)
  - ③ 当院の広報委員会あて郵送

よろしく  
 お願い致します



医療法人 南嶺会 **勝連病院**

〒901-0331 沖縄県糸満市字真栄平1026番地 TEL. 098-997-3104 FAX. 098-997-2457  
 URL <http://www.katsuren-hp.or.jp> E-mail [info@katsuren-hp.or.jp](mailto:info@katsuren-hp.or.jp)

次号発行予定：令和6年1月26日